

フィールド風

(現場)からの風

宮田守男

安曇野の郷にも、コブシや桜が開花し春の訪れを告げるが、地域経済の低迷は顕著だ。コラムへの原稿は、約

1週間前の社会現場を讀み取って執筆するのだが、新型コロナウイルス感染症の影響で、情報が激変する中で執筆環境は社会混乱そのものだ。

1世帯に2枚の布マスクの配布が4月1日に発表された。時間的に低金利による運用難や、かんぽ生命問題で金融事業の収益力が落ちた日本郵政グループが、職員の5%にあたる1万人の削減案など、全国の郵便局に配置する局員数の見直しを労働組合と協議に入った時期だ。全国2万4000局の郵便局

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

緊急事態宣言時での一人一人の対応が問われている

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

網は、ゆうちょ銀行・かんぽ生命の金融2社からの年1兆円の委託手数料で維持され、金融2社から大幅な手数料の減額で、郵便局網の維持は大きな課題だった。考えたくないが、マスクの配布は、

新型コロナウイルスの感染増加に

滞により企業収益や個人所得は壊滅的な影響を受けるだろう。地方自治体の主要財源である交付税も、国税の大幅な減収で減額され、地方税の税収も大幅に減収するに違いない。むしろ来年度の地方自治運営が窮地に追い込まれると覚悟すべきだ。そのために、本年度の予算執行を大幅に減額して、次の経済不況に対応できる行政運営が求められている。

(信州地域社会フォーラム会員・白馬村森上)